

令和元年度 森林環境譲与税の使途に関する事項の公表

京都府
木津川市

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第3項の規定により、令和元年度の森林環境譲与税の使途に関する事項を公表します。

令和3年 2月 9日

1 総括表

(1) 使途別事業一覧

区分	使途・目的	事業数	事業名	事業総額
森林整備	森林経営管理制度（新たな森林管理システム）の推進	1	森林経営管理制度意向調査準備業務委託（山城地域）	3,245 千円
	その他森林整備事業			千円
森林整備の促進	人材の育成及び確保			千円
	森林の有する公益的機能に関する普及啓発			千円
	木材利用の促進			千円
	その他森林整備の促進に関する事業			千円
基金積立				340 千円
令和元年度に活用した森林環境譲与税の総額				3,585 千円
(参考) 令和元年度に譲与された森林環境譲与税額				3,585 千円
(参考) 令和元年度に基金から取り崩した額				0 千円

（2）森林環境譲与税の活用による事業評価（総括）

【ワンフレーズ】

森林環境譲与税を活用し森林所有者の意向調査準備作業として、市内人工林の森林資源情報のデータ整備を行った。

【詳細】

市内人工林546haの内、山城地域281haの施業履歴、所有者、樹種、蓄積量などの森林資源情報に加え、森林内の路網情報や森林所有者の在村状況などを整理し、今後実施する森林意向調査の優先順位付けを行うためのデータ分析作業を実施した。

令和2年度では、木津地域12ha、加茂地域253haの意向調査準備作業を計画しており、令和3年度から円滑な事業実施ができるよう取り組みを推進する。

2 各事業の実績

事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績
	うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）		
森林経営管理制度意向調査準備業務委託（山城地域）	3,245	3,245	0	0	森林所有者の意向調査準備作業として、市内人工林データから施業履歴、所有者、樹種、蓄積量などの森林資源に関するデータを収集・分析した。
基金積立（森林整備等）	340	340	0	0	執行残額について、設置した基金に積み立てて管理し、令和2年度以降の森林整備事業等に充当。